



学校教育目標： 郷土を愛し 自ら伸びゆく 心豊かな児童の育成

鹿跳

大津市立大石小学校 学校だより

令和4年5月31日 児童数 203名

Tel : 546-0018 Fax : 546-7501



大石のあゆみ



校長室の本棚に、「大石のあゆみ」という書物を見つけました。これは、昭和45年に大津市旧大石村合併二十周年記念事業開催委員会が、大石の沿革・文化財・学校の変遷・交通・社寺・名勝旧跡等を、丁寧な調査と編集で仕上げて刊行したものです。後の「大津市史」（昭和61年 大津市長 山田豊三郎発行）には、この本からの引用を示す箇所が散見されますから、資料的価値も高い一冊と言えるでしょう。

紙面の都合上、今回は「よもやまばなし」のみ紹介します。この頁には、他の書物では出会えないような、地元ならではの伝承が載せられています。例えば、

「ユサユサ五文 セタの橋十文」…木の枝や板に乗った子どもたちがユサユサと揺さぶる時に唄ったわらべ唄の一つ。慶長（1596～1615）の晩年に、富川町の山稼ぎ人が薪炭を荷負ってユサユサと関津の関所を越す時に五文の税金を徴収され、瀬田の橋を渡って大津へ商いに行くのに十文の税金を徴収されたという過酷な税制を皮肉ったもの。

「埋蔵小判のはなし」…その昔、淀町に両替商（今でいう銀行）があり小判を金庫がわりに壺に入れて埋めて保管していたという。それが、そのまま埋蔵されたままとされている噂が高く、まんざら嘘でもなさそうである。発掘作業をしばしば繰り返したが、未だに誰一人として、そのお宝を探し当てた人はないと聞く（現在は、天ヶ瀬ダム建設によって水没地域となっている）。

他にも「キリシタン香炉の伝説」「不思議な墨絵の一ぱく」「女神さま」等々、標題だけでも興味をかき立てられますし、読めば歴史がより身近に感じられます。



子どもたちにも、大石の歴史や伝統文化にふれ、その奥深さを感じてほしいと思います。この地域には、彼らの知的好奇心に応えるだけの「良いもの」が数多く残されているのですから。

もちろん、私も他校の教職員に向け、大石のあゆみを語れるくらい知識を積み上げるつもりでいます。
校長 青谷 恭浩

5月の写真



畑にサツマイモの苗を植えました。【青空】



学校探検で、色々な部屋を見学しました。【1年生】



学級会の進め方を練習しました。【2年生】



ホウセンカの生長を記録しています。【3年生】



各都道府県の特徴を学習しています。【4年生】



オーパルに行き、カヌーやボートをこぎました。【5年生】



「租税教室」で税金の使い方学びました。【6年生】

5/18 新体力テスト



*大石小学校HP「大石っ子日記」でも、学校の様子を随時掲載しています。

6月の行事予定

(各学年に関わる内容は週案等でお確かめください)

日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
1	水	あいさつ運動、委員会活動⑥、二次検尿	17	金	
2	木		18	土	
3	金	5・6年ホールの子事業、教育実習終了	19	日	
4	土		20	月	
5	日		21	火	
6	月	学費引き落とし日	22	水	児童引渡訓練⑥※、心臓二次聴診
7	火	学校運営協議会、さざなみ号	23	木	1・3・6年歯科検診
8	水	クラブ活動⑥	24	金	6年校外学習(奈良)
9	木		25	土	
10	金	4年校外学習(矢橋)	26	日	
11	土		27	月	
12	日		28	火	5年大石川調査、スクールカウンセラー来校AM
13	月		29	水	委員会活動⑥
14	火	1・2年防犯教室② スクールカウンセラー来校PM	30	木	
15	水	あいさつ運動			
16	木	2・4・5年歯科検診			
* ○囲み数字は校時 * 行事等については、延期や変更の可能性もあります。					



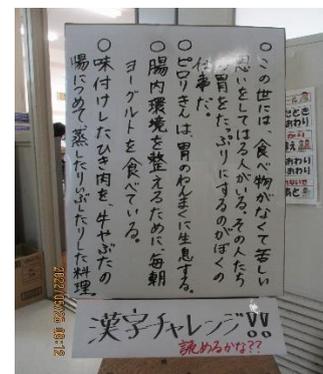
※ 密集しないよう時間差をつけ、各教室で行います。詳細は5月24日付配布文書をご覧ください。

繰り返し取り組もう

学ぶ力推進リーダー より

新しく学習したことをすぐに理解し、身に付けるということはなかなか難しいことだと思います。そうであるので、宿題で復習問題に取り組み、繰り返し練習しています。右の写真は6年生の教室前に置いてあるホワイトボードです。新出漢字を使った作文をいくつか掲示し、読んでから教室に入るようにしています。友達が作った文なので、興味を持って読んでいる子が多いようです。このように、学校でも学習したことを繰り返し練習できるように工夫して取り組んでいます。

家庭学習ががんばり週間として、6月20日(月)～24(金)を設定します。学習内容の復習や宿題に取り組めるようご家庭で声掛けをお願いします。



6月は「いじめ防止啓発月間」です

子ども支援コーディネーター より

進級して2か月。毎朝、昇降口で子どもたちの様子を見てみると、落ち着いてきたように感じられます。「クラスで受け入れてもらえる安心感」「自分の頑張りが自分で感じられている」「周りに認められる」そんな日々が積み重なってきているからだと思います。

一方で・・・うまくいかないことを人のせいにしたり、我慢できなかつたり、慣れたからこそ勝手に相手のことを決めつけたり・・・そんな様子も、少しですが見られるようになっています。

大津市では6月を「いじめ防止啓発月間」としています。より丁寧に子どもたちを見守る期間です。大石小学校では、子どもたちからアンケートをとり、担任と話す時間を設けます。この機会に自分の気持ちを吐き出して、すっきりと頑張れるようにみんなで支えたいと思います。ご家庭でもちょっと一息! 家族でお話の時間を持っていただければと思います。

